

社会福祉

No.63

2026
2月号

福祉のまちづくり
(6月・10月・2月発行)



もしものために

～地域で備える災害に強いまちづくり～



赤い羽根共同募金(テーマ型) P10

トピックス



- 全国・愛知県・一宮市社会福祉大会被表彰者紹介…………… P2
- 新入職員企画「地域の交流の場 探してみた!」…………… P4
- 支えあい通信「地域のお宝紹介」…………… P5
- 赤い羽根作品コンクール入賞者、作品紹介…………… P8・9
- 学校の福祉活動紹介「一宮南高等学校」…………… P12
- 成年後見制度出張相談会…………… P14

おめでとうございます

令和7年度全国社会福祉大会

◇2025年11月12日、浅草公会堂にて令和7年度全国社会福祉大会が開催され、一宮市からは次の方々が表彰されました。

◎全国社会福祉協議会会長表彰

- ・民生委員・児童委員 近藤 太康
- ・社会福祉法人・福祉施設 米澤 香奈子
- ・永年勤続 石井 洋美 / 石川 幸恵 / 小笠原 摩理子 / 水谷 和子 / 山下 ひとみ

◎中央共同募金会会長表彰

- ・奉仕功労者 遠藤 澄子 / 釜野 恵美子 / 小森 さよ子
- ・従事功労者 野田 美夕紀

(敬称略・順不同)

第73回愛知県社会福祉大会

◇2025年9月2日、IG Arena (アイジーアリーナ) にて第73回愛知県社会福祉大会が開催され、一宮市からは次の方々が表彰されました。

◎愛知県社会福祉協議会会長表彰

- ・民生委員・児童委員
松岡 理恵 / 真能 三藏 / 吉田 恵美子
- ・社会福祉施設・団体役職員
鈴木 亨 / 鈴木 康弘 / 寺西 尚美 / 三浦 武史
- ・その他、社会福祉事業の進展に寄与した者
一宮市朗読グループききょう
特定非営利活動法人一宮まごころ

◎愛知県共同募金会会長表彰

- ・個人
小島 末広 / 小塚 乃理子 / 北川 正子 / 則武 さち子 / 渡邊 裕美

(敬称略・順不同)



第20回一宮市社会福祉大会

◇2025年11月11日、一宮市尾西市民会館にて第20回一宮市社会福祉大会を開催し、次の方々が表彰されました。

◎一宮市社会福祉協議会会長表彰

- ・地域福祉貢献者 (一宮市社会福祉協議会役職員)
太田 一弘 / 尾関 勝子
- ・地域福祉貢献者 (一宮市社会福祉協議会支会役員)
安藤 忠夫 / 飯田 充弘 / 伊藤 文洪 / 岩見田 令子 / 大島 博 / 岡田 すま子 / 小栗 守正
橘川 寛 / 木村 富雄 / 木村 美有紀 / 小平 明美 / 小塚 勝己 / 小塚 乃理子 / 柴垣 修
杉本 智 / 住藤 悦弘 / 瀬戸口 やゑ子 / 高柳 知正 / 田中 淳五 / 築城 敏実 / 土橋 久子
戸松 登代子 / 永田 重雄 / 野々垣 幹男 / 野々部 眞美子 / 長谷川 守 / 長谷部 茂人
平松 猛 / 藤井 文恵 / 松本 幸一郎 / 八木 丈之 / 脇田 知彦 / 脇田 文男 / 渡邊 裕美
- ・社会福祉施設・団体役職員
秋山 ひろみ / 江崎 美峰 / 小野 智里 / 竹内 里美 / 長崎 恵子 / 丸井 涼子
矢田 美紀 / 渡辺 文莉

(敬称略・順不同)

ボランティア活動をされている団体・個人が 受賞されました

ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰

琴伝流大正琴 琴稀会

高齢者施設等で、大正琴の訪問演奏を行っている団体です。



ボランティア功労者に対する厚生労働大臣感謝状

ノムラアートクラブ

障害者の方へ絵画教室などの余暇支援活動を行っている団体です。



ボランティア活動功労賞表彰(愛知県知事)

一宮手話サークル(昼の部)

聴覚障害者の方との交流会や、手話の勉強会を行っている団体です。



朗読録音奉仕者・全国表彰(公益財団法人鉄道弘済会)

一宮市朗読グループ ききょう 古田 滋子さん

古田さんは小説や広報紙、医学書まで幅広い分野の図書を30年以上にわたり朗読録音し、一宮市の視覚障害者への情報保障に多大な貢献をしています。



皆さま、おめでとうございます。

第20回一宮市社会福祉大会記念講演

「注文をまちがえる料理店の これまでとこれから」

おぐに しろう
講師 小国士朗さん

第20回一宮市社会福祉大会では、元NHKディレクターで現在はフリーランスのプロデューサーとして活躍する小国士朗さんによる講演が行われました。

小国さんが手がけた「注文をまちがえる料理店」は、認知症の方がホールスタッフとして働くイベント型レストランです。誕生のきっかけは、取材先の施設で「ハンバーグを頼んだのに餃子が出てきた」という体験でした。その時、間違いを正そうとするのではなく、受け入れて楽しく食べたことで、食卓がとても温かいものになったそうです。

小国さんは、社会課題を伝える際に「北風」のように不安をあおるのではなく、「太陽」のように思わず関わりたくなる楽しさが大切だと語ります。「間違えることを目的にはしないが、間違えても『まあ、いいか』と受け入れる」。そんな寛容な環境(デザイン)さえあれば、認知症があってもなくても、誰もが自分らしく生き活きと輝けることを、実際の映像を交えて証明してくださいました。

ユーモアと温かさに満ちた講演を通じ、効率や正確さだけではない、これからの地域社会に必要な「共に生きる形」について深く考えさせられる内容でした。





地域の交流の場 探してみた!!

令和7年度の新入職員は、地域の魅力や取り組みを知るため、困りごとを抱えている方へのサポートを中心に、地域の「交流の場」に関わっている方々にインタビューを行いました!!

「不登校親の会 ループ」 不登校で悩む親の交流の場

市内で活動する「不登校親の会ループ」の代表の山田さんと保護者スタッフの方々にお話を伺いました!!



代表から一言

不登校の子を持つ親は、一人で悩みを抱え込みがちです。でも、同じ思いを持つ仲間がたくさんいます。まずは親自身が元気であることが大切。親の会で悩みを共有し、つながることで安心や支えが生まれます。ぜひ一度「不登校親の会ループ」に参加してみてください。

【開催内容詳細・問合せ】

「ループ」「晴る風」



↑インスタはこちら↑



不登校親の会ループとは？

代表の山田さんは自身の子どもの不登校経験をきっかけに、同じ悩みを持つ保護者が支え合える場所をつくらうと活動を開始。現在「ループ」は結成22年を迎え、保護者同士が、気持ちや体験を語り合う場となっています。

活動の場

市民活動支援センターや市内カフェで、月2回の親の会を開催しています。BBQやハイキングなど季節のイベント、保護者向けの勉強会も実施。市外の方を含め毎回約10名が参加しています。「大人数は不安…」という方には、まず個別に同じ経験を持つ保護者と話すこともできます。※場所や日時は「ループ」問合せ先よりお問い合わせください。

「晴る風」親子で集まれる場所

「ループ」に参加する保護者が、親子で気軽に来られる交流の場「晴る風（はるかぜ）」を2025年6月にスタートしました。「晴る風」は親子向けの居場所として、予約不要・出入り自由で利用できます。ふらっと立ち寄れて、安心して過ごせるあたたかな場です。

場所：三条つどいの里（三条字賀11-1）

日時：第2~4金曜日 13:30~17:00

参加費：保護者100円 子ども無料

「あいみんの家」 お寺が“心の居場所”に！？あいみんの家がつなぐ、地域と人のあたたかな輪



「不登校親の会ループ」も活動協力している「あいみんの家」代表の片山さんにお話を伺いました!! あいみんの家は、不登校やひきこもり、障害のある方へのサポートに力を入れ、誰でも気軽に参加できるフリースペースです。誰もが安心して過ごせる“心のよりどころ”として、地域で少しずつ広がりを見せています。

住職に話を聞いてもらえる！？

実は、片山さんは住職でもあります。住職としての経験と視点を活かし、心にそっと寄り添うアプローチをします。

活動への思い

来てくださる方が少しでも笑顔になれるよう、一人ひとりの気持ちやペースに合わせて寄り添っています。ここで過ごす時間が心を楽しみ、少しでも多くの方の心が救われることを願って活動しています。

代表から一言

一度、気軽に来てお話ししてみませんか？これまで、なかなか理解されずに苦しい思いをされたこともあったかもしれません。でもここは“行きたいな”と思ったときに、来ていただける場所です。無理せず、あなたのタイミングで大丈夫。いつでもお待ちしております。



取材を通して、一宮市には不登校やひきこもりの当事者・家族だけでなく、誰でも参加できるあたたかい居場所があることを実感しました。参加者・運営者どちらでも、ご興味のある方はぜひ足をお運びください。



場所：松鶴寺（北園通3-15）

日時：第2火曜日13:30~15:30

参加費100円 予約不要

【あいみんの家HP】



支えあい通信

『住んで良かった里小牧』をめざして ～木曾川町連区・里小牧区の取組紹介～

今回は、木曾川町連区長（里小牧区長）の佐塚さんに、地域で進められている取り組みについてお話を伺いました。



公民館が子どもの安心できる居場所に

里小牧区では、宇夫須奈^{うぶすな}公民館を放課後の子どもたちの居場所として開放しています。公民館内には、図書館の除籍本や遊び道具、ピアノが備えられており、遊びや勉強、読書など、それぞれの過ごし方で思い思いの時間を過ごしています。



取材当日も保護者とお子さんが訪れており、保護者の方からは「地域に子どもと気軽に来られる場所があるのは本当に助かります」との声が聞かれました。



誕生祝い金で新しい命を歓迎

里小牧区では、新しく生まれたお子さんに3,000円の誕生祝い金をお渡ししています。

「地域で生まれてきてくれてありがとう」という思いを込め、区民みんなで子どもの誕生を祝う取り組みで、スローガンである『住んで良かった里小牧』を実感してもらえる活動の一つとなっています。



里小牧区では「住んで良かった里小牧」を目指して、地域の方が子どもたちを大切に見守っていらっしゃる事がよく分かりました。また、今回掲載した内容以外にも、さまざまな団体が公民館を活動の場としたり、公園で音楽祭を開催したり、地域の人々が気軽に集まって交流できる場づくりを進めています。今後もどのような活動に発展していくのか楽しみです！



講座受講者募集!



傾聴ボランティア養成講座(全3回)

こころに寄り添う

誰かのお話し相手になって心のケアをする「傾聴ボランティア」の活動を始めてみませんか?



日時

2月26日(木)・3月5日(木)・3月12日(木)
13:00~16:00

会場

社会福祉協議会 大和事務所 会議室
(大和町宮地花池字中道9-16)

対象

・市内在住・在勤・在学で傾聴ボランティアに関心がある方
・全日程参加できる方

定員

30名
応募多数の場合は抽選。抽選結果は2月16日(月)頃メールにて通知。

受講料

無料

申込み

2月9日(月)まで
下記URLまたは右記二次元コードから申込みフォームでご応募ください。
(<https://forms.gle/Aj5CzBM2mK8kjQ7Y9>)

こんな方にオススメ /

- ・人の話を聴くのが好き
- ・誰かの力になりたい・役に立ちたい
- ・社会貢献・地域貢献活動をしたい
- ・やりがいのあるボランティア活動をしたい



視覚障害者 ガイドヘルプ 講習会

3月3日(火)
10:00~15:00

参加費

昼食代700円、
乗車体験交通費380円
(現金必要)



こんなことが学べます /

- 視覚障害者の現状
- アイマスクをした
昼食体験
- アイマスクをした
歩行体験(バス・
電車)
- ボランティアについて

2月16日(月)まで /

参加申し込みは下記URLまたは
下記二次元コードから ↓



[https://forms.gle/
Zv3cwCSgAyXHgpXSA](https://forms.gle/Zv3cwCSgAyXHgpXSA)

会場

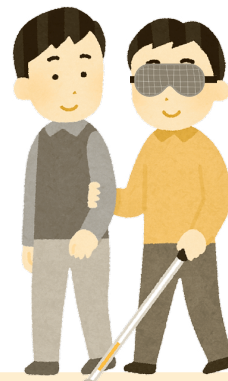
社会福祉協議会 本部
栄3-1-2 尾張一宮駅前ビル4階

定員

20名 応募多数の場合は抽選。抽選結果は
2月20日(金)頃メールにて通知。

対象

市内在住・在勤・在学で視覚障害者
福祉に関心がある方



地域の支えあい活動の応援をお願いします! 社協会員募集のご案内



社協の活動財源は、市補助金のほか、社協会費や赤い羽根共同募金配分金、善意のご寄付など、皆さまからのご支援・ご協力に支えられています。

「誰もが安心して暮らせる、人にやさしい福祉のまちづくり」を目指して、今後もさまざまな事業に取り組み、皆さまとともに一宮市の地域福祉を推進してまいりますので、社協の活動にご理解ご協力をお願いいたします。

Q 社協会員ってなんのこと?



社協の事業にご理解をいただき、会費を納めてくださった個人、団体および法人の皆さまです。一人ひとり納めていただく「一般会員」、町内の同意を得て納めていただく「団体会員」、企業・法人の皆さまから納めていただく「法人会員」の3区分がございます。

Q 会費は何に使われるの?

納めていただいた会費は、連区ごとに設置している社会福祉協議会支会に補助金として全額交付しております。支会では、見守り活動や防災への取り組みなど、それぞれの地域に根ざした福祉活動に取り組みされており、その財源として活用されています。



Q 会費はどうやって納めるの?



年度末から年度始めにかけて、町会長を通じて依頼をさせていただきます。一般会員、団体会員の皆さまについては、町内会を通じて、法人会員の皆さまについては、前年実績を基に町会長から依頼文をお渡しいただき、直接もしくは振込などでいただいています。

会費の種類 ・一般会員 500円 ・団体会員 500円×世帯数 ・法人会員 1,000円以上

新たに会員になっていただける企業・法人の皆さまを募集しています。本会までご連絡ください。(Tel.85-7024)

善意のご寄付ありがとうございました

2025年8月1日～11月30日現在

合計4,404,494円

(敬称略・順不同)

エス・ビー建材(株) / (株)一宮看板店 / 一宮商工会議所・いちのみや秋まつり実行委員会 / (株)杏番屋 / のんきやお客様一同 / 山中 信彦 / 他匿名4件

第69回福祉善行児童・生徒表彰

地域の福祉活動やボランティア活動に積極的に参加し、明るいしあわせな地域社会づくりに寄与した児童・生徒62名を表彰しました。

表彰を受けられた皆さん、おめでとうございます。

なお、表彰された児童・生徒の氏名は、本会ウェブサイトをご覧ください。



138sk

検索



第77回赤い羽根協賛
児童生徒作品コンクール

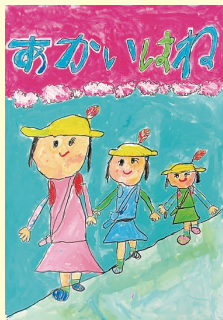
入賞者紹介

児童生徒の社会福祉に対する理解を深め、「たすけあい」の心を育むため、市内在住または市内の小中学校に在学する児童生徒を対象にポスター、書道の作品を募集しました。ご応募いただきました作品は名古屋芸術大学にて審査していただき、下記のとおり入賞者を選出しました。また、特賞・金賞の各部10点は、優秀作品として愛知県共同募金会へ推薦いたしました。ご応募ありがとうございました。(敬称略・順不同)

ポスターの部

応募117点

特賞



加藤 蒼彩
(黒田小1年)



加藤 慧真
(黒田小6年)

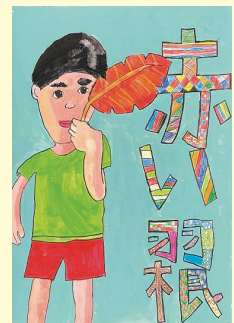


村上 歩乃花
(木曾川中2年)

金賞



早川 衣
(大和東小3年)



石山 葵一
(黒田小4年)

愛知県共同募金会
銀賞



中川 いちか
(大志小1年)



田中 瑠偉
(北方小5年)

愛知県共同募金会
銀賞



平 証子
(西成中1年)

愛知県共同募金会
金賞



中野 莉子
(葉栗中2年)



松原 朱音
(南部中3年)

銀賞

- | | | | |
|----------------|---------------|---------------|-----------------|
| 早間 志帆(開明小1年) | 小出 紗由(神山小2年) | 土屋 瑤季(富士小3年) | 横田 姫愛乃(木曾川東小4年) |
| 三輪 優真(木曾川西小5年) | 小木曾 愛菜(南部中1年) | 川口 愛彩音(千秋中1年) | 渡辺 真衣(奥中1年) |
| 樋口 優衣(木曾川中2年) | 古田 灯李(木曾川中2年) | | |

銅賞

- | | | | |
|---------------|-----------------|---------------|-----------------|
| 市川 夏菜(貴船小1年) | 長谷川 心暖(木曾川東小1年) | 青柳 柚月(朝日東小2年) | 内藤 美花(丹陽西小2年) |
| 羽野 奈桜(瀬部小2年) | 岡井 里紗帆(富士小3年) | 加藤 美亜(浅野小3年) | 丹羽 くの彩(小信中島小3年) |
| 平松 宗真(中島小3年) | 小川 芽依(奥小4年) | 森川 葵彩(起小4年) | 磯谷 佐歩(向山小5年) |
| 市川 結菜(貴船小5年) | 櫻井 里穂(大志小5年) | 鈴木 萌恵(赤見小5年) | 加藤 裕太(浅野小6年) |
| 富村 芽依(大和東小6年) | 加藤 晴海(木曾川中1年) | 安藤 千恵(北方中3年) | 川口 陽菜美(千秋中3年) |

特賞

愛知県共同募金会
愛知県社会福祉協議会長賞



早川 衣
(大和東小3年)

溝口 結望
(奥小6年)

戸松 仔兵衛
(葉栗中3年)

金賞

愛知県共同募金会
中日新聞社会事業団賞



久保 英那
(奥小3年)

小木曾 琉璃
(今伊勢小5年)

愛知県共同募金会
審査員特別賞

愛知県共同募金会
銀賞

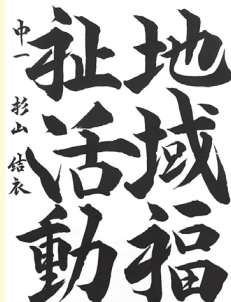
愛知県共同募金会
金賞



安藤 優
(奥小5年)



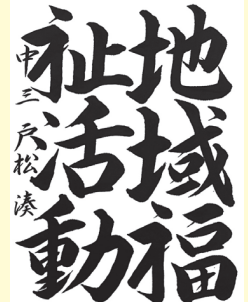
横山 莉子
(奥小6年)



杉山 結衣
(尾西第三中1年)



横山 眞子
(奥中3年)



戸松 湊
(葉栗中3年)

銀賞

古川 菜乃葉(葉栗小3年) 岩塚 奈々(浅井南小3年) 岡田 二葉(浅井南小5年) 加戸 梨唯子(神山小5年)
上垣 陽愛(奥小6年) 則武 希侑(奥中1年) 伊藤 憐珠(葉栗中2年) 河西 陸杜(葉栗中2年)
石垣 青海(尾西第一中3年) 尾崎 愛依(葉栗中3年)

銅賞

佐々 縁乃介(向山小3年) 森 愛和(向山小3年) 大森 光恵(大和西小4年) 則武 明里(奥小4年)
浅井 琴葉(浅井南小4年) 稲川 杏奈(浅井中小5年) 楠田 侑加(千秋南小5年) 森 保登(千秋小6年)
戸松 真千(葉栗小6年) 戸松 花梨(葉栗中1年) 吉本 千夏(木曾川中1年) 武野 愛生(木曾川中1年)
雑賀 睦美(大和南中1年) 上村 友菜(奥中2年) 大城 結菜(今伊勢中2年) 長谷川 真央(北部中2年)
高木 陽斗(葉栗中3年) 岩田 連虎(西成中3年) 横田 彩羽(南部中3年) 宮坂 陽太(浅井中3年)

赤い羽根共同募金
って、なあに？



ご応募ありがとうございました

- ① 自分の住んでいるまちを良くするための募金です。
- ② 障害のある人や、お年寄りなど、助けが必要な人のために、役立てられます。
- ③ 災害のときには、「災害ボランティアセンター」の運営にも使われています。

そのほかにも、小中学校で福祉について学ぶ「福祉実践教室」や親子で自由に遊べる居場所づくりを行う「おもちゃ図書館」など、赤い羽根共同募金は、地域の皆さんの暮らしに役立っています！





令和7年度 赤い羽根共同募金 中間報告

募金総額 32,988,125円

(目標達成率:77.8%) (2025年12月末時点)

「しんみの町を良くするしくみ。」をメインテーマに、今年度も赤い羽根共同募金運動を展開しております。たくさんの募金が集まっており、子どもからお年寄り、また、さまざまな団体からの温かい真心やご協力に心より感謝申し上げます。今年度の募金期間は3月31日までとなっておりますので、引き続きご協力をお願いします。



赤い羽根共同募金(テーマ型)

～地域で備える災害に強いまちづくり～



【スポットクーラー】



【発電機】

災害ボランティアセンターの設備充実のために

一宮市災害ボランティアセンター※は、平時から、センター運営や災害ボランティア活動に必要な備品や資機材を備えていきたいと考えています。

今年度は、スポットクーラーと発電機(目標額200,000円)を備えていきます。下記の日程で街頭募金を実施しますので、皆さまのご協力をお願いします。

街頭募金

日時： 2月10日(火)
15:00～16:00

場所： バロー一宮西店(八幡5-1-16)

※災害ボランティアセンターとは、災害発生時に被災地の支援ニーズの把握・整理やボランティア活動の受け入れ調整・マッチングを行う機関です。

インターネットでの募金も受け付けています

<https://hanett.akaihane.or.jp/donate/entry/1714/>



生活福祉資金貸付制度のご案内

支援を受けることにより自立した生活ができることと認められる低所得世帯、障害者・高齢者の属する世帯を対象に、資金貸付の相談を行っています。単にお金を貸すだけでなく、本会や関係機関が寄り添い、解決に向けた相談支援を行う制度です。本貸付制度は資金の種類ごとに要件・条件があります。詳細については、本部(Tel85-7024)へお問い合わせください。

※貸付には審査があります。希望するすべての方にお貸しできるものではありません。

認知症を知ろう! ~予防のために今できること~

第5回

認知症の予防とは、「認知症にならない」ということではなく「認知症の発症や進行を遅らせる」ということです。認知症の多くを占めるアルツハイマー型認知症や血管性認知症は、生活習慣病（高血圧、糖尿病など）との関連もあるとされており、生活習慣病の予防は認知症の予防にもつながります。日頃の生活を見なおして、認知症の予防に努めましょう。

①食生活

健康的な食事は、認知症予防に効果があることがわかっています。栄養バランスの良い食事を1日3食、規則正しく食べることが脳と体の調子を整えます。魚、野菜、果物を中心にバランス良く摂取しましょう。



②運動

有酸素運動には脳の血流をよくし、認知機能を向上させる効果があります。手軽に始められるウォーキングや、体操、水泳、サイクリングなど毎日適度な運動を取り入れ、認知機能を高めましょう。

③睡眠

睡眠中は認知症の発症につながる脳のたんぱく質が排出され、深い眠りの間により多く排出されるとわれています。規則正しい生活と適度な運動により、良質な睡眠をとりましょう。



④社会参加

人と交流しよう!

人と話をするのは脳によい刺激を与えます。友人の集まりや地域活動に参加するなど、人と交流する機会を持ちましょう。



チャレンジしよう!

新しい趣味を始めたり、行ったことのないお店に行ってみるなど、新しい体験により脳が活性化されます。興味のあることを始めてみましょう!



外出しよう!

買い物や散歩など一日1回は外出する機会をつくりましょう。季節を感じたり、近所の人とあいさつするなど脳に多くの刺激を与え、気分転換にもつながります。

認知症は「高齢者だけの病気」ではなく、若いころからの予防が重要です。食生活・運動・睡眠・社会参加などの生活習慣を整えることで、発症や進行のリスクを大幅に減らせます。毎日の小さなことから始めましょう。

第6回へつづく

愛知県立一宮南高等学校では総合的な探究の時間を活かし、生徒が主体的に取り組む探究学習を行っています。また、ボランティア部があり、さまざまな活動をしています。今回は探究学習とボランティア部について紹介します。

■ 総合的な探究の時間とは？

探究学習とは、身近な疑問や社会の課題を見つけ、その解決に向けて自分なりの答えを追究していく学習活動です。なお、この探究学習の愛称を“Bridge”（ブリッジ）と名づけ「生徒の学びが、教科との架け橋、地域社会、そして、未来の架け橋となるような学びの機会を創出したいという願い」を込めています。

探究の時間では、学年が進むごとに自分なりの課題をより深く追究できるよ、3年間を通して段階的に学びを積み重ねられる構成になっています。



■ 各学年の学びの内容

1年生：自己理解

まずは自分の好きなことや得意なこと、興味のあることを知り、それを活かせる仕事や働き方を見つけていきます。

2年生：テーマ探究 × 企業インタビュー

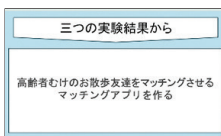
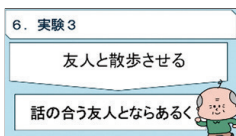
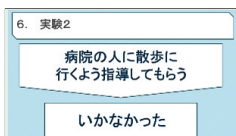
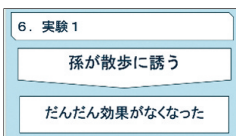
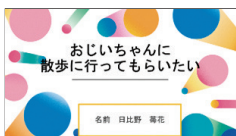
自分で設定した「問い」をもとに、協力企業へインタビューを行います。

実際に働く方々からお話をうかがい、その学びをもとに一人ひとりが課題解決のためのアイデアを検討していきます。2年生のまとめとしてクラス報告会を実施し、そこで選ばれた生徒は、さらなる発表の場である「SDGs探究成果発表会」にて、自分の考えた内容をプレゼンし、学びを深めていきます。なお、3年生では外部のコンテストに応募することを通して、自分の考えた内容をさらにブラッシュアップしていきます。



■ 探究テーマ紹介

今回は、「2024年度SDGs探究成果発表会」で発表された方の中から、日比野 蓼花さん（現在3年生）の「おじいちゃんに散歩に行ってもらいたい」の内容の一部をご紹介します。



このテーマを選んだ理由は、おじいちゃんが以前のように散歩へ行かなくなってしまったことがきっかけです。そこで、おじいちゃんに歩いてもらうために、孫が散歩に誘ったり、病院のスタッフの方に散歩を勧めてもらったりするなど、いくつかの実験をしました。しかし、どれも大きな効果は見られませんでした。

ところが、おじいちゃんは「話の合う友人」と一緒にいると、自然と散歩に出かけることが分かりました。そこで私は、高齢者がお散歩仲間を見つけられるマッチングアプリを作るというアイデアにたどり着きました。

探究活動を通して、こういったアプリが開発され、多くの高齢者の方が無理なく外に出るきっかけを得て、健康に過ごす時間が増えればいいなと感じました。

■ ボランティア部活動紹介

ボランティア部では、月に1度千秋児童館で活動をしています。

毎月の内容は部員同士でアイデアを出し合って決めており、マジックやクイズ、ぬいぐるみ渡しリレーなどたくさんのネタを準備しています。“楽しんでほしい”という気持ちで活動しているので、児童の皆さんからの「ありがとう」や、名前でもらえることがとても嬉しく、毎回やりがいを感じながら交流しています。



ぬいぐるみ渡しリレーの様子



ボランティア紹介リレー

第37回

今回は『みんなの学校138』さんからの紹介で『子どもの多様な学びを考える会@いちのみや』さんをご紹介します！

代表の三好さんにお話をうかがいました。

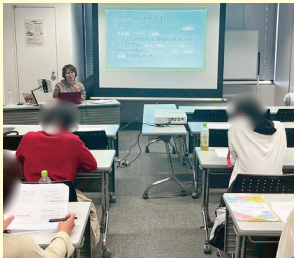
「子どもの多様な学びを考える会@いちのみや」とは？

現代の学校現場には、集団生活で目立ってしまう子、文字を使って学ぶことが苦手な子、敏感すぎて教室で過ごすことがしんどい子…他にも様々な子どもたちがいます。実は私の子どもたちもこんなタイプで、「学校に行きたくない」と言うようになった我が子の対応に困った時期がありました。その後、学校現場で働き始めたのですが、子どもたちから「人にはそれぞれ、自分に合った学び方や学びの場がある」と気づかされたほか、大人が「ふつう」を見直さないと、学校がしんどくなってしまいう子どもたちが増え続けるのではないかと考えるようにもなりました。そこで、これまでの経験を活かし、地域の方々に「子どもの多様な学び」について知ってもらったり、一緒に考えたりする機会を作りたくて会をはじめました。

活動内容・やりがいとは？

まずは、市内の不登校サポート団体の情報を集めた「いちのみや多様な居場所まとめ」の作成です。私自身、困っていた頃に欲しかったのが「地域のサポート資源や仲間に会える場所の情報」だったからです。保護者や団体から「すごく助かる」というお声をいただくと、始めて良かったと思えます。

次に、読み書き困難に向けた「ICTサポート体験会」の開催です。「こんな方法があるなんて知らなかった」と言ってもらえたのが嬉しかったです。他には「発達凸凹学習会」として、インクルーシブ教育や不登校などについて学べる機会を設けています。



最後にひとこと！

最終的なゴールは、一宮市が、多様な人が安心して共に生きられる「共生のまち」になることです。地域には同じ思いで活動する団体がたくさんあります。イベントに足を運んでみたり、困っている人に「こんな場所あるよ」と伝えたり——その小さな行動が、共生社会をつくる大事な一歩になります。興味のある方、悩んでいる方は、どうぞ気軽に声をかけてください。みんなで支え合える一宮市を一緒につくっていきましょう。

「子どもの多様な学びを考える会@いちのみや」さんInstagramリンク⇒
<https://www.instagram.com/tayounamanabi.138/>
※最新情報はリンクからInstagramをご確認ください。



「いちのみや多様な居場所まとめ」Instagramリンク⇒
<https://www.instagram.com/tayounaibasyo.138/>



おすすめ福祉の本

つるかめ つるかめ



図書館で借りることが出来ます。

中脇 初枝 文 あずみ虫 絵 出版社 あすなろ書房

ああ、どうしよう。

自分たちの力ではどうにもならない、説明できないような嫌なことが起きたとき。大人だって昔の人だって、不安だし怖いと思ってきました。だからこそ人々が唱えてきたおまじないが伝わっています。おまじないの力は、現状を変えてくれるわけではないけれど、私たちに寄り添い、勇気づけてくれて、心の助けになることがあります。唱えようとするときには『いま自分は怖いんだな』と気付くことができます。自分の心と向き合い、自分をいたわってあげてくださいね。巻末にはおまじないの意味や由来も収められています。

「成年後見制度」出張相談会

● 認知症などの原因により判断能力が十分でない方を法律的に支援する成年後見制度について、出張相談会を開催します。

出張個別相談会（電話での事前申込制・先着順）

尾西会場

- 日時：2/17^火/3/17^火
- 場所：一宮市尾西庁舎 4 階
ボランティア室（東五城字備前 12）

- 時間（いずれの日程も下記の時間帯となります）
①13:30～ ②14:30～ ③15:30～
各日 3 枠・1 組 45 分程度

木曽川会場

- 日時：2/18^水/3/18^水
- 場所：一宮市高齢者生きがいセンター 2 階
ボランティア室 1（木曽川町黒田字西沼 51）

電話または窓口でのご相談も常に受け付けています。窓口でのご相談は事前にご連絡いただくと幸いです。

申込み先

一宮市成年後見支援センター Tel.85-8828
場 所：社会福祉協議会本部内（栄 3-1-2 尾張一宮駅前ビル 4 階）
受付時間：9:00～16:30
※2月3日（火）9:00 からお電話にて申し込みください。
※出張相談会は 1 組 1 回限りとさせていただきます。

相談
無料



日常生活自立支援事業のご案内

福祉サービスを利用したいけれど、どこへ相談したらいいの？

もの忘れが多く、通帳やハンコ、大事な書類などをよくなくしてしまい困っている。



市役所から書類が来ても手続きの仕方が分からない。

お金のやりくりがうまくできず、いつも支払いが滞ってしまう…。

認知症や知的障害、精神障害があり、日常生活に不安を抱える方のために、下記のようなお手伝いができます。

支援内容	利用料
★福祉サービス利用のお手伝いをします ・福祉サービスの利用に関する相談・情報提供 ・福祉サービスの利用料の支払い手続き	1 回 1,200 円 *生活保護受給者は無料
★日常的なお金の出し入れをお手伝いします ・年金、福祉手当の受領に必要な手続き ・病院への医療費、税金、社会保険料、公共料金等の支払い手続き ・生活に必要な預貯金の出し入れ等の手続き	
★大切な書類等をお預かりします ・銀行の貸金庫で通帳やハンコ、証書などの大切な書類を保管します ※書類預かりのみのサービスは利用できません	月額 250 円

【問合せ】本部 Tel.85-7024

車いす
使用の職員
発信

車いすといっしょに



第27回「情報の組み合わせ」

今回は地下鉄を例に、私が車いすで移動する際の情報の集め方を紹介します。「〇〇駅1番出口から徒歩10分」。施設へのアクセスを調べると、よくある文言です。最寄り駅の情報、その大半が役に立つのですが、出口の場所やそこからの所要時間は、思いどおりにいかないことも多々あります。

そこでまずは、構内図のチェックから。改札口やお手洗い、地上行きのエレベーターといった、設備の場所をみます。ただし、大きな駅ほど案内は複雑です。図だけで理解できることは稀で、情報の補強が欠かせません。駅や路線、施設の名前で動画を検索し、構内図と見比べます。階段を使った移動など、参考にしづらい点もありますが、目印を知るのに向いており、とても助かっています。

加えて、駅員の方とのコミュニケーションも重要です。降車の介助をしていただいたときに、その後の行き先を尋ねられることがあります。あいまいな返答で困らせてしまうことが無いよう、具体的に伝えていますが、駅での対応には限度もあります。スムーズで安全な自力での移動のために、情報の組み合わせ方を工夫していきたいです。(小鹿)

ボランティア情報スペース ボランティアひろば

話すよろこび、聴く安心を施設へ 傾聴ボランティア「みみの木」

ボランティアグループ 傾聴ボランティア「みみの木」では傾聴活動する施設を募集しています。施設を利用されている皆さまのお話を聴くことで、安心やコミュニケーションの促進につながります。費用はかかりません。

【活動の概要】※応相談

- ・1回1時間で月2回程度
- ・守秘義務があります
- ・専門家の相談ではありません
- ・悩みごとの解決につながるものではありません（アドバイス、否定はしません）

【募集エリア】・一宮市中心部

・萩原町連区方面

【連絡先】傾聴ボランティア「みみの木」 代表 早川 TEL43-1490

※ご希望に添えない場合もありますのであらかじめご了承ください。

手作りのお手玉差し上げます 木曾川ほっぺの会



寄贈したお手玉の数の累計はなんと8200個以上！

ボランティアグループ『木曾川ほっぺの会』では活動の一環として製作したお手玉を、これまで福祉施設や学校などに寄贈してきました。

“介護予防や昔遊びの機会などで広く活用してほしい”との思いから、前回に引き続き1袋5個入りのものを市内の福祉施設や団体等には10袋まで、市内在住の個人の方には1袋を木曾川支部にて配付します。

希望される方は、2月1日以降に下記URLまたは二次元コードから申込みフォームで申し込み、もしくは木曾川支部（TEL87-2000）までご連絡ください。（先着180袋）

<https://forms.gle/HejJKjjVt9sfmj5U6>
（電話申込受付時間は平日8：30～17：00）



地域のボランティア活動をもっと身近に、もっと楽しく♪「ボランティアひろば」では、ボランティアをしているみなさんからの募集情報やイベント案内をお伝えしていきます！

掲載は、本会ボランティアセンター登録団体・未掲載の団体を優先させていただきます。掲載を希望される団体（非営利団体に限る）は本部までご連絡ください。

【問合せ】本部 TEL85-7024 メール chiiki@138sk.org

車いす貸出窓口の変更について

けがや病気などで一時的に必要な方を対象に行っている車いすの貸出について
3月31日(火)をもって、本部での貸出を終了します。

4月1日(水)から



- 社会福祉協議会 尾西支部 / 東五城字備前 12(一宮市尾西庁舎 4階) Tel.63-4800
- 社会福祉協議会 木曾川支部 / 木曾川町黒田字西沼 51(一宮市高齢者生きがいセンター内) Tel.87-2000
- 社会福祉協議会 大和事務所 / 大和町宮地花池字中道 9-16 Tel.24-6261

上記3か所にて、車いすの貸出を継続します。
ご不便をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。



あなたの力を
貸してください!!

ボランティアさん大募集

- **ちょこボラ協力会員**
自分のできる範囲で、困っている高齢者に、“ちょこっと”したお手伝いをしてみませんか?
企業・法人会員も募集中
- **一芸ボランティア**
施設やサロンなどで、歌や踊り、手品などの披露や、小物作りの指導などを行っていただけ方を募集中
- **おもちゃ図書館運営ボランティア**
市内に2か所(浅井町、丹陽町)あるおもちゃ図書館で、受付やおもちゃの作成などをしていただける方を募集中

【問合せ】本部 Tel.85-7024

?応募!クイズ

図書カード
¥1,000

赤い羽根共同募金 (テーマ型)
～地域で備える〇〇に強いまちづくり～
〇に入る言葉は? ヒント10ページ

ご応募いただいた方の中から抽選で5名の方に図書カード(1,000円分)をプレゼントします! ハガキもしくは下記応募フォームのいずれかでご応募ください。ハガキの場合は①クイズの答え②本紙に対するご意見・ご感想③住所④氏名⑤年齢を明記ください。

【2026年2月28日(土)まで(消印有効)】

〒491-0858 一宮市栄3-1-2 尾張一宮駅前ビル4階(一宮市社会福祉協議会内)「いちのみやの社会福祉」編集係あて
応募フォーム

<https://forms.gle/yFa9ED6XpgJVJ7jd7>

10月号クイズ当選者発表(応募総数107件)

西川様(丹陽町) 川本様(小信中島) 内田様(小信中島)

高木様(貴船) 佐藤様(今伊勢町)

クイズの答え:ひろば



相続税対策は早めがカギ!



大切な財産と家族の未来を守る

- ✓ 相続税の試算はお済みですか?
- ✓ 税理士が節税のコツを解説!
- ✓ 贈与と相続のどちらが得か?

相続に強い地元の税理士にお任せください

税理士法人
ベストフレンド
一宮市森本二丁目26番5号

初回相談無料

☎0586-24-5775



広告募集中

【掲載枠】1枠 縦55mm×横80mm

最大4枠

【掲載料】1回1枠 20,000円

複数枠掲載可

※広告掲載に関するお問い合わせは、本部(Tel.:85-7024)まで

本紙は目の不自由な方のために音声版・点字版広報も発行しております。ご希望の方は本部まで

ウェブサイト <https://www.138sk.org>